

QUNIE SAP S/4HANA MOVE Solution

SAP S/4HANA移行は単純システム移行ではない

SAPユーザーが広範囲で使用されているSAP ECC6.0は2027年までサポートされますが、クラウド・AI(人口知能)・IOT(モノのインターネット)・機械学習などの様々なデジタル技術が日進月歩に変化する外部環境に適した企業の基幹システムとしては、時代遅れのレガシ資産にならざるを得ません。企業のデジタルトランスフォーメーションのスタートポイントとして、S/4HANA移行は 企業が将来の更なる発展を見据えたデジタル基盤を整備し、市場競争優位を確保するための最重要課題です。しかし、多数のお客様はS/4HANA移行に関して現行ビジネスプロセスへの影響度、既存デジタル資産の継続性、S/4HANAの成熟度、システム移行コストに対して不安を感じ、決断を先送りしている状況です。

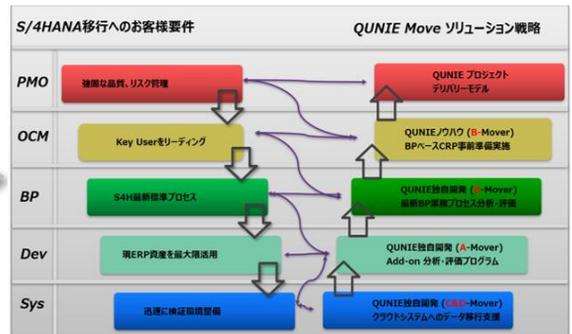
クニエの SAP S/4HANA MOVE Solutionは独自の分析ツールを活用してお客様の現行システム・ビジネスプロセスを分析・評価し、単純システム移行に限らず、お客様ビジネスプロセスの効率向上・改善をS/4HANAシステム移行とシクロさせた最適な移行方法を提案し、有効且つ堅実な導入ロードマップを作成することで実現化をサポートします。

QUNIE S/4HANA MOVE Solution

SAP S/4HANA 移行は企業のデジタルトランスフォーメーションを決定する重要なプロジェクトです。クニエはお客様要件に適合したS/4HANA 移行戦略作成をサポートします。

- S/4HANA移行アプローチであるブラウンフィールド、グリーンフィールド、選択データ移行の観点から貴社の現行システムを分析評価して最適な移行方法策定をサポートします。
- S/4HANA移行を単純システム移行プロジェクトに限らず、様々なステークホルダーの視点から要件課題を吸収して、貴社に適合した独自のS/4HANA移行ロードマップ作成をサポートします。

S/4HANA 移行方法	ブラウンフィールド	グリーンフィールド	選択データ移行
システムコンバージョン	◎	△	○
新規導入	△	◎	○
必要最小限に移行	○	△	◎
導入期間コスト	◎	△	○
資産継承	◎	△	○
S/4HANA 最大限利用	△	◎	○
将来性	×	○	○



QUNIE S/4HANA MOVE Solution

SAP S/4HANA 移行は企業の現行ビジネス形態、システム構成からそれぞれ独自のロードマップで移行されます。クニエは独自の分析評価ツールとデリバリーメソッドを活用して、お客様の大切なデジタル資産を迅速かつ最適な手法でS/4HANAへ移行することをサポートします。

- 貴社のECC 6.0システムのデジタル資産をプライベートシステム、ビジネスプロセス、アドオンプログラム、蓄積データを分析の切り口にしてそれぞれの必要性、適合性分析評価(Explore Phase)を実施し、S/4HANA移行のトータル概算見積もりを提示します。
- S/4HANA に最新ソリューションをベースにして貴社の現行ビジネスプロセスを再評価し、ビジネスプロセス効率向上・改善をターゲットにしてS/4HANA 移行の全体スコープ・タイムライン・予算の方針策定(Evaluate Phase)をサポートします。
- S/4HANA移行方針に従い最新ビジネスプロセスの採用、移行対象アドオンプログラム改修・テスト、クラウドシステムの移行、マスターデータの選択移行を実施(Execute Phase)をサポートします。

クニエはお客様の大切なデジタル資産を迅速かつ最適な手法でS/4HANAへ移行します。

